

1. 気候と農業・食の結び付き

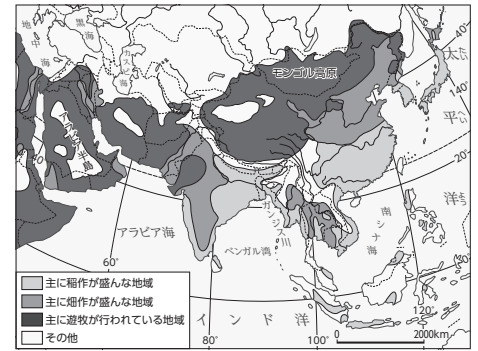
- (1) 資料Ⅰを参考にして、アジアの農業の特色を表にまとめてみよう。

農業	主な地域
稲作が盛んな地域	(例) 東アジア、東南アジア、インド沿岸部とガンジス川流域
畑作が盛んな地域	(例) インド西部、中国北東部
遊牧が行われている地域	(例) 西アジア、モンゴル、中国内陸部

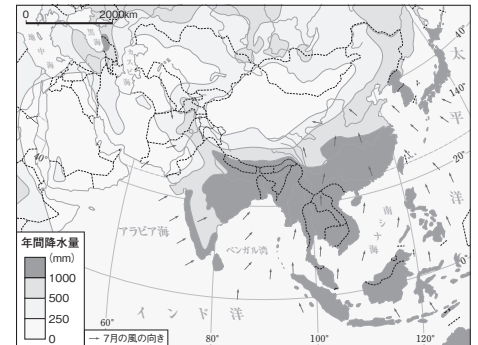
- (2) 資料Ⅰと資料Ⅱを見て、アジアの農業と年間降水量の関係について説明してみよう。

(例) 稲作を行っている地域は降水量が多く、畑作は降水量がやや少ない地域で行われている。遊牧を行っている地域はさらに降水量が少ない。

資料Ⅰ アジアの農業地域



資料Ⅱ アジアの年間降水量

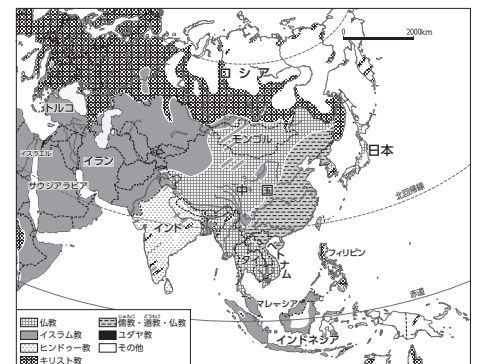


2. 交流によって広まった宗教

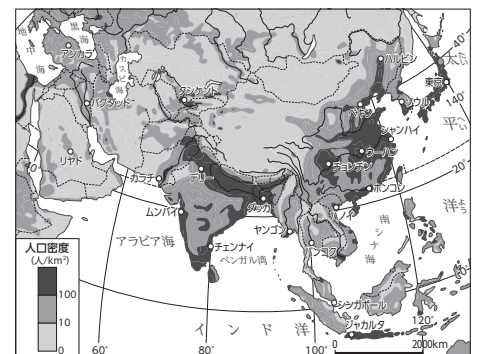
それぞれの国々の主な宗教を資料Ⅲからまとめてみよう。

国	主な宗教	国	主な宗教
タイ	仏教	インド	ヒンドゥー教
インドネシア	イスラム教	イラン	イスラム教
フィリピン	キリスト教		

資料Ⅲ アジアの宗教



資料Ⅳ アジアの人口密度



3. 人口の集中と経済発展

アジア州の中で人口密度が高い地域を資料Ⅳから挙げ、資料Ⅰとの関わりを説明してみよう。

(例) 日本から中国沿岸部にかけての地域と、インドのガンジス川流域と沿岸部、インドネシアのジャワ島などで人口密度が高く、稲作が盛んな地域とほぼ重なっている。

本時のまとめ

◆ アジア州の人口分布について、地形や気候との関わりから説明しよう。

(例) アジア州の人口分布は、季節風の影響で比較的降水量の多い地域の平野や海岸部に集中し、乾燥地域や高山地域では少ない。